



KAKEHASHI プロジェクト（招へいプログラム） （対象国：アメリカ， 若手研究者第2陣）の記録

1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、米国より若手研究者 26 名が来日し、日本の政治、社会、歴史、文化および外交政策に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、平成 27 年 11 月 25 日から 12 月 1 日までの 6 泊 7 日の日程でプログラムを実施しました。

2. 参加国・人数

米国（26 名）【ジョージワシントン大学：13 名、ジョンズホプキンス大学：13 名】

3. 訪問地

東京都、神奈川県、栃木県

4. 日程

- 11 月 24 日（火）米国出発
- 11 月 25 日（水）成田国際空港より入国
- 11 月 26 日（木）来日オリエンテーション
 - 【日本の外交政策に関する講義】外務省北米局
 - 【歴史・伝統文化】江戸東京博物館
 - 【シンクタンク訪問】日本国際問題研究所
- 11 月 27 日（金）【最先端技術】神奈川大学 宇宙エレベーター
 - 【学校交流】神奈川総合高等学校
 - 【エネルギー】日本原子力研究開発機構
 - 【省庁訪問】防衛省
- 11 月 28 日（土）栃木県への移動
 - 【自然環境】中禅寺湖/華嚴の滝
 - 【世界遺産・歴史伝統文化】日光東照宮
 - 【ホームステイ】ホストファミリー対面式
- 11 月 29 日（日）【ホームステイ】
 - 【地場産業】天鷹酒造、道の駅「那須与一の郷」
 - 【ワークショップ】報告会準備
- 11 月 30 日（月）【自治体表敬】大田原市
 - 東京都への移動
 - 【省庁訪問・交流】外務省若手省員との懇談
 - 【日本理解講義】早稲田大学
 - 【成果報告会】

12月1日（火）【自治体表敬】都庁
成田国際空港より出国

5. KAKEHASHI Project アメリカ、若手研究者第2陣 プログラム記録写真

	
11月26日【シンクタンク訪問】 国際問題研究所	11月27日【最先端技術】 神奈川大学宇宙エレベーター
	
11月27日【エネルギー】 日本原子力研究開発機構	11月27日【省庁訪問】防衛省
	
11月28日【自然環境】中禅寺湖	11月28日【世界遺産・歴史伝統文化】日光 東照宮

	
11月29日【地域住民との交流】 ホームステイ 歓送会	11月29日【地場産業視察】 天鷹酒造
	
11月30日【日本理解講義】早稲田大学	12月1日【自治体表敬】都庁

6. 参加者の感想

◆ 米国 若手研究者

カケハシプロジェクトの各イベントや講義、また米国（若手研究者）と日本の専門家や地元の人々との対話のクオリティに至るまで、あらゆる面で感銘を受けました。その中でも2つの要素が特に際立っていました。一つ目は、私たちのグループが横浜にある高校を訪問して、米国と日本との教育における違いについてディスカッションができたことです。2つ目として、ホームステイは信じられないような体験でした。日本の田舎の日常生活を体験することにより、よく知られている都会の生活とは全く違う側面を理解することができました。皆、心の温かい人たちで、私たちを歓迎してくれました。ホストファミリーには、どんなに感謝しても感謝しきれません。

◆ 米国 若手研究者

私は、日本が豊かで美しい歴史を現代の文化に統合している様子に、大変強く印象づけられました。日本人のアイデンティティは、日々の生活の奥深くまで入り込んでいるように思えます。私が会った人は皆、信じられないくらい親切で、辛抱強く、私の投げかける質問の一つ一つに真摯に回答してくれました。日本の人々は互いを尊重し合い、また学校や地域社会、そして仕事に対する姿勢は大変素晴らしく、この地を去るのがとても残念です。日本の教育システムは大変ユニークに組織されていて、指導は非常に厳格です。その機能について、大変多くの新しい情報を得ることができました。米国に戻ったら、日本の人々の親切さと丁寧さ、日本の教育や政治、東京と大田原で見た自然の美しさを他の人に話すのが待ち遠しくなりません。

◆ 米国 若手研究者

・最も印象に残ったこと:

特に日本社会の清潔さと礼儀正しさが、強く印象に残りました。日本におけるハイレベルな持続可能な開発、環境保全の取り組み、社会倫理について、他の国が学ぶ点は多いと思います。特に、太陽光発電の取り組みが進んでいることに感銘を受けました。都市郊外そして地方で、多くの住宅が太陽光パネルを備えているのを目にしました。加えて、都市部でも、太陽光パネルを装備している建造物がたくさんありました。このような環境保全への取り組みは、日本滞在中、いたるところで目にしました。例えば、ごみの分別も缶の種類や廃棄物の形状、種類によって分けられていました。こうしたことから、日本が、リサイクル、環境維持を重要視していることがわかります。

・帰国して伝えたいこと:

栃木でのホームステイ、優秀な省庁職員との率直でユニークな討論など、日本での美しい思い出を、家族、友人、同僚に伝えます。特に、政策立案担当者と特別に話が出来たことはとても幸運だったと思います。

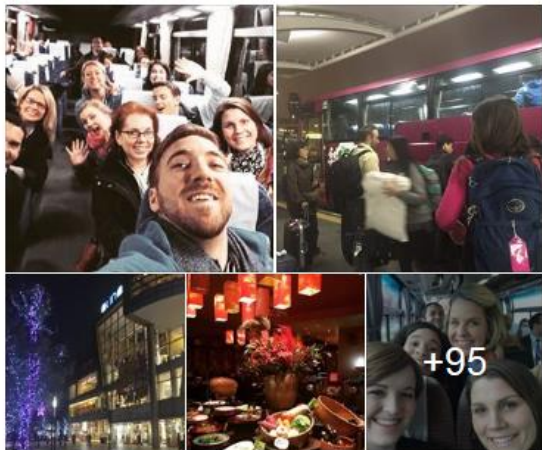
◆ 米国 若手研究者

省庁、関係機関を訪問し、それぞれの職員との率直な議論を通して有益な情報交換ができたことに感銘を受けました。日本の原子力エネルギー政策、憲法 9 条問題、日韓、日中関係について多くを学びました。これまで来日経験はあり、日韓関係について学んだことはありますが、このように明確な研究目的を持つての公式日本訪問は初めてでした。また、クラスメートと一緒に行動し、互いの考え方からも学ぶことができたこともよかったです。

初めて日本の田舎を訪問し、ホームステイを通して、日本の田舎の暮らし方、農家の生活を体験できました。日本というと、ほとんどの人が京都、東京を考えるとと思いますが、あまり知られていない日本を体験できたこともとても有益でした。

7. 参加者のアクションプラン / 帰国後の発信内容

GW's Action Plan: Exchange (Students, Cultural, Ideas) • Women Leaders Program to Promote Wellbeing in Asia - Nagoya University – GW's Education Kakehashi Cohort will be meeting with students in February 2016 in Washington DC from Nagoya University to discuss research findings and gather new insights. • Otawara City Government – Continue dialogue with Otawara City Government officials over the next year to promote student exchange and assist in teacher professional development. • Japan International Cultural Center (JICC) – Team up with JICC in DC to facilitate Japanese cultural events (e.g. movies) and language acquisition programs for interested undergraduate and graduate students. • Japan Internships for the Development of Young Leaders (Japan IDYL) – Members of the GW cohort have made connections with young Japanese leaders who are arriving in the United States in the near future to conduct research and participate in internships. Meetings will take place in DC to discuss research projects. GW GRES20	GW's Action Plan: Current and Future Research Conference Presentations: • CIES: Comparative and International Education Society • SRC: Student Research • ESRI: GW's Education Symposium Research and Innovations Conference • AERA: American Education Research Association • WIEC: Washington International Education Conference Comparative and International Education: Potential Research Topics • Compare teaching and learning styles in Japan and the United States • Review and analyze textbook discussions of WWII among Asian countries • Study and compare K-12 special education policy • Examine and compare the impact of demography • Explore regional student mobility in Japan • Analyze the relationships between content, curriculum and assessments • Research the relationship between instruction and critical thinking • Consider the implications of changes to Article 9 on theories and practices of peace education • Observe the long-term impacts of Womenomics on gender relationships in education and student demographics GW GRES20
アクションプラン (A グループ)	アクションプラン (A グループ)

GW's Action Plan: Outreach and Communication IEA Kakehashi Presentations - Participant presentations and discussion of research topics for the International Education Program and community. - Participants outreach to members of Japanese-American Community in DC to further conversations and relationships and invite them to share opinions and experiences. Kakehashi Blog - Participants have posted blog posts with academic findings and personal reflections about Kakehashi 2015 for friends and family in the United States. Personal Outreach - Sharing experiences with family, friends, and peers on social media and in person. - Continued communication and relationship building with our host families and other contacts made while in Japan. - Follow up with Japanese-American education Community in DC. GW CREATED	Action Plan(JHU):Reporting Session <u>What:</u> Panel discussion with SAIS students, faculty, and greater DC-community to discuss Japan trip and inform audience on Japanese culture, technology & innovation, energy policy, and security policy. <u>When:</u> February or March 2016 - SAIS 2nd semester - Before SAIS Asian Studies conference in March <u>Format:</u> One-hour-long session 45 minutes for panelists (Kakehashi participants) 15 minutes for Q&A from audience - Expansion post-session
アクションプラン (Aグループ)	アクションプラン (Bグループ)
 Emily Faith Drechslerさんがアルバム「Kakehashi Tokyo 2015」に写真99件を追加しました — 場所: 東京都 1月18日 · 公開 Figured I should get around to uploading these! I had an absolutely unforgettable time in Tokyo, and I will jump on a plane back the first chance I get 😊 翻訳を見る 	  katie_elizabeth... プロフィールを見る いいね! 59件 katie_elizabeth_ray After a successful #kakehashi2015 venture in Tokyo and Tohigi, I'm a bit sad to be heading to work this morning. Thanks for a great trip to all my new homobachi out there! 🙌 📷 この写真を通知...
Facebook 発信	Instagram